

《心理学 b》

◆ 会 場 ◆ 山口県立大学北キャンパス B303 教室

◆ 講 師 ◆ 看護栄養学部 教授 甲原 定房

◆ 講座内容 ◆ 2 時限目 (10:25~11:55)

回	日程	テ ー マ	内 容
1	10/3	心理学のイメージ	一般の人々が心理学に持つイメージと実際、研究されている心理学とのイメージ的なギャップはかなり大きい。心理学が理解しようとしている対象とは何かを概説する。
2	10/10	心理学的環境と行動	日々、生活している環境も隣にいる他者とはまったく違った環境である。物理的環境と心理学的環境の違いを説明し、その中での個人の行動を概観する。
3	10/24	社会的比較	他者を羨んだり、蔑むところはどこから来るのか？ なぜ他者と自分を比べるのか？ なぜ、似た人が集まるのか
4	10/31	認知的なバランス	私たちは世界を調和の取れたものと見なす傾向があるのではないか？好きな人が好きなものは好きになるのか？窓口業務には美形が多い？ 説得上手な人の戦略
5	11/7	友人形成と対人魅力 1	誰と誰が仲良くなるのか？ 物理的要因と心理・社会的要因 (1) 遠距離は続かない？ 単純接触効果
6	11/14	友人形成と対人魅力 2	物理的要因と心理・社会的要因 (2)：似ていることが決め手？ 関係の深化：関係深化のフィルターモデル 自己開示と魅力 危ない橋を渡ると恋愛につながる？
7	11/21	友人形成と対人魅力 3	スタンバーグの3要素説：愛情には8種類ある。関係の崩壊。カップルに見られる一定の傾向：背の高い女性と背の低い男性は不利？
8	11/28	援助行動 1	都会の人間は冷たいか？ 困っている人に対してある時は知らんぷりするのに、ある時は命がけで助けるのはなぜか？
9	12/5	援助行動 2	責任の分散仮説 傍観者の効果とは？ 自分が窮地に陥った時の対処とは？
10	12/12	攻撃行動 1	攻撃行動とは何か なぜ人は他者を攻撃するのか 攻撃の本能説、情動発散説、社会的機能説
11	12/19	攻撃行動 2	どんなときに攻撃しやすいのか？ 攻撃的な人とはどんな人なのか？ テレビゲームは青少年を非行化させる？
12	1/9	説得とコミュニケーション	説得とは。効果的な説得に関わる要因とは何か？ なぜ、イエスと言ってしまうのか？ No と言うためには？
13	1/16	ワークショップ 1	ワークショップ形式で授業を行う。 題材については当日公開する。
14	1/23	集団の心理学	個人でいるとき、集団でいる時、行動は変化する。緊張すると上手になる人、ダメになる人がいるのか？ 他者からの影響とは。
15	1/30	ワークショップ 2	ワークショップ形式で授業を行う。 題材は当日公開する。

※会場・日程等変更になる場合があります。